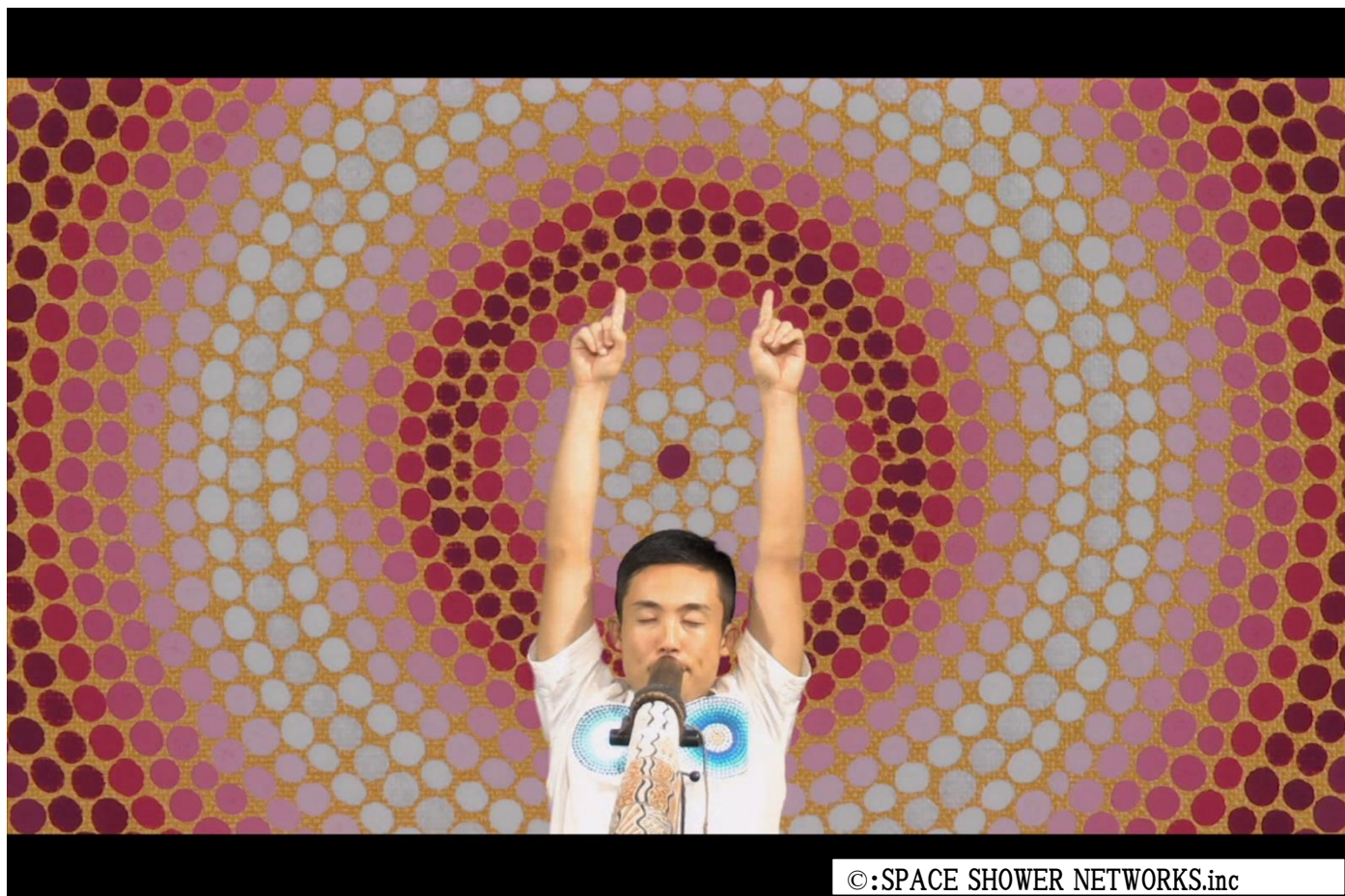


松江哲明監督最新作「フラッシュバックメモリーズ 3D」が 東京国際映画祭コンペティション部門に出品決定！



神様 この記憶だけは消さないで下さい

本作品は1月にスペースシャワーTVで2D版がオンエアされ大反響を呼んだ映像作品「フラッシュバックメモリーズ」の3Dバージョン(製作/宣伝:株式会社スペースシャワーネットワーク、配給:スポッテッドプロダクションズ)。この作品は当初から3D公開されることを前提に製作されており、本質的にはこの3D劇場版こそが松江監督が当初から考えていた完成形であると言えます。

この度、世界中の良質な作品をセレクトすることで定評のある第25回東京国際映画祭(以下TIFF)のコンペティション部門に本作品が出品されることが決定しました。(コンペティション部門とは、世界中の1332本の審査対象作品から15本だけが上映されるTIFFのメイン部門であり、最高賞の東京 サクラ グランプリ対象となる部門です。)

「フラッシュバックメモリーズ 3D」とは・・・

2009年11月26日に首都高速で追突事故に遭遇したGOMAは、記憶の一部が消えてしまったり新しいことを覚えづらくなるという高次脳機能障害の症状が後遺し、後にMTBI(軽度外傷性脳損傷)と診断された。一時はディジュリドウが

【ニュースリリース】

楽器であることすらわからないほど記憶を失っていた GOMA がリハビリ期間を経て徐々に復活する過程を、GOMA と妻すみえの日記を交えて振り返りつつ、突然異なる映像が頭の中に飛び込んでくる症状「フラッシュバック」をアニメーションで表現。WWW で行なわれた GOMA のスタジオライブの様相と過去映像、そしてフラッシュバックが共存する、文字通り「全く新しい形の 3D 映像作品」であり、まぎれもない「家族愛の物語」である。

● 松江哲明監督からのメッセージ

ドキュメンタリーは「現在」しか記録することができない。そこが劇映画と決定的に違う点だ。GOMA は交通事故に遭ってから多くの過去を無くし、新しい記憶を維持することさえ困難となった。現に彼は本作の撮影時のことを覚えていない。今を生きる彼をドキュメンタリーの手法で撮影することは必然だったが、彼が無くした過去も「現在」として同時に表現しなければいけない、と僕は考えた。そのためには 3D をパーソナルな表現として捉え、立体感や奥行きをレイヤーとして認識する必要があった。本作がジャンルとしてのドキュメンタリーに当てはまるかは分からない。だが GOMA と出会ったことによって生まれた「映画」であることは間違いないと思う。

● 松江哲明プロフィール

1977 年、東京都生まれ。99 年、日本映画学校(現・日本映画大学)卒業制作として監督した『あんにょんキムチ』が、99 年山形国際ドキュメンタリー映画祭「アジア千波万波特別賞」、「NETPAC 特別賞」、平成 12 年度「文化庁優秀映画賞」などを受賞。その後、『カレーライス の 女 たち』『童貞。をプロデュース』など刺激的な作品をコンスタントに発表。2009 年、女優・林由美香を追った『あんにょん由美香』で第 64 回毎日映画コンクール「ドキュメンタリー賞」、前野健太が吉祥寺を歌い歩く 74 分ワンシーンワンカットの『ライブテープ』で第 22 回東京国際映画祭「日本映画・ある視点部門」作品賞、第 10 回ニッポン・コネクション「ニッポンデジタルアワード」を受賞。著書に『童貞。をプロファイル』『セルフ・ドキュメンタリー—映画監督・松江哲明ができるまで』など。

● 予告編

<http://youtu.be/IVdqf-7RYHo>

● HP アドレス

flashbackmemories.jp

● 劇場情報

第 25 回 東京国際映画祭にてワールドプレミア 3D 上映

2012 年 11 月 16 日(金)「爆音 3D 映画祭」@吉祥寺バウスシアターにてクロージング作品として 3D 上映

2013/早春 新宿バルト 9 にて 3D 上映 1 週間限定レイトショー

● イベント情報

11/23(祝)渋谷 WWW にて公開記念イベント「フラッシュ”ライブ”メモリーズ」開催決定！GOMA & The Jungle Rhythm Section のライブに VJ:rokapenis によって再構築 & 投影された「フラッシュバックメモリーズ」が加わり、映画とはまた違った体験をお約束します。

日時 11/23(金) 18:30 open / 19:00 start

LIVE: GOMA & The Jungle Rhythm Section

VJ: THE RKP a.k.a rokapenis

【ニュースリリース】

＜本件に関するお問合せ先＞

株式会社スペースシャワーネットワーク

担当: 森岡 重光 MAIL : morioka@spaceshower.net

TEL : 03 3585 3544

＜東京国際映画祭 パブリシティに関するお問い合わせ＞

マンハッタンピープル (丸目・渡辺・相良) [TEL:03-6215-6220](tel:03-6215-6220) FAX:03-6215-6221

東京国際映画祭事務局 コミュニケーション 広報グループ宣伝チーム

TEL:03-3553-4793 FAX:03-3553-4788

3＜第25回東京国際映画祭開催のご案内＞

■開催期間:10月20日(土)～10月28日(日) 9日間

■会場:六本木ヒルズ(港区)ほか ■チケット発売日:10月6日(土)より ticket board にて一般発売開始

■オフィシャル HP:<http://www.tiff-jp.net> ■併設マーケット:TIFFCOM2012(10月23日(火)～25日(木) <http://www.tiffcom.jp>)